

# 日本共産党議員団ニュース

【No. 542】日本共産党伊勢原市会議員団 2019年3月31日  
宮脇俊彦 94-7584 Email:jcp.isehara.miyawaki@gmail.com  
川添康大 45-0596 Email:yasuhiro.k120@gmail.com  
事務所 TEL・FAX:93-1169  
HP: <http://isehara.kir.jp/kyou01.html>

## 公共施設有料化、こんな状態で 実施してよいのか

3月議会に市が提案した、2019年度予算案から、「公共施設有料化」に関する項目を取り上げ宮脇俊彦議員は質問。

**質問**・・・公共施設有料化にともなう予算額は券売機150万円、人件費280万円、青少年センター事務室維持費684万円、合計1114万円ではないか。

**答弁**・・・そのとおりです

**質問**・・・有料化による収入予算額は通年で1700万円なので、差し引き586万円だけ増となる。

有料化になると、市民の負担は増えるが利用人数はどう見ているのか。

**答弁**・・・現在と変わらない利用がある、



と考えている。

**質問**・・・有料化によって利用人数が低下することが当然予想されるのではないかと。そうならば収入予定額は低くなる。



**コメント**・・・利用人数が2割減少すれば、収入予定額は340万円減少します。さらに、総合運動公園をはじめ、運営を民間委託している施設は使用料金がそのまま市の収入になるとは限りません。収入予定額はさらに低くなります。これこそ想定される本当の姿ではないでしょうか。

## 市の「市民協働」の方針に反する

また、今回、弓道場が有料化されます。今、利用料は無料です。弓道場の日常の運営、施設の維持、技術指導等は弓道協会が無料で行っています。まさに、伊勢原市がめざす、「市と市民の協働」で運営されている施設です。今度の「公共施設有料化」でこの運営形態壊れてしまうのではないかと危惧されます。

「公共施設有料化」が市の財政不足対策として進められようとしています。しかし、今回の審議経過をみると収入増はほとんどみられず、なんら財源不足に貢献しないことが明らかになってきました。

「公共施設の維持管理に40年間で904億円の費用がかかる」



と危機を煽っておきながら、なんら具体的財源不足策を示すことなく、市が行なったことは市民負担を増やす「公共施設有料化」だけです。



## 国保税の「均等割」免除を

**質問**・・・国保税には他の保険にない、一人当たりにかかる「均等割」があります。18歳以下の対象となっている人数と金額はいくらになりますか。

**答弁**・・・1652人、3600万円になります。

**質問**・・・今年度末の国保基金残高は8億円に達すると市は見ています。基金の一部を活用すれば、18歳以下の「均等割」の免除は可能ではありませんか。「子育て支援」の重視を掲げる伊勢原市です。国保税の負担が重く市民にのしかかっています。その軽減をはかるため他市に先駆けて実施をすべきではありませんか。

**コメント**・・・市から「均等割の免除」実施の回答はありませんでした。市民の収めた国保税が8億円も残り国保基金に残っています。この財源を活用して市民負担軽減に活用すれば、第2子以降の出産に踏み切れない夫婦にとって朗報にもなります。引き続き「均等割の免除」実施を求めています。



## 国保加入者負担軽減のため国は1兆円支援を

## 発言通告なくとも市長は答弁を

議会中、一般質問や議案審議を行っている時、担当の部長との質疑で納得がいかない場合があります。その時は市政の最高責任者である市長に意見を求めて質問をします。これは市民の代表である市会議員の当然の権利です。ところが3月議会のなかで、宮脇俊彦議員が公共施設有料化問題について



市長に質問した時、市長は答弁せず副市長が答弁。川添議員が三段の滝水枯れ問題で市長に質問した時、市長は答弁せず担当部長が答弁。この時、市長より「事前通告がなかった

ので答弁しなかった」旨の発言がありました。

この問題を議会最終日の3月22日に宮脇議員が、動議を発議し「通告があろうがなかろうが、市民の代表である議員の質問に市長は真摯に答弁すべきだ。もしこのまま放置すれば、議員の質問権をゆがめることになる。市長の議場での発言については、議場で答えるべきだ」と市長の発言を求めました。

川添議員と土山議員は動議に賛同。しかし、他の議員はこの動議を取り上げることに反対しました。よってこの動議は取り上げられませんでした。

市長は議場での自らの発言に責任をもって答えるべきではないでしょうか。

また、反対議員はどう考えるのでしょうか。こんな議会ではよいのでしょうか。

